



「戦争法廃止！オールしずおかアクション」結成の会議をする人たち＝21日、静岡市駿河区

「戦争法廃止」

「野党は共闘」

「オールしずおかアクション」結成

静岡県で戦争法廃止、同法の発動ストップ、「野党は共闘」を追求するための「戦争法廃止！オールしずおかアクション」が21日夜、結成されました。

静岡県で戦争法廃止など3点で一致する団体・個人と共同して全国の「総がかり行動」と連携した運動を静岡で展開することを目的に掲げています。

また、戦争法廃止2000万署名を県内で50万人分を達成するため、署名推進アピールを採択。県民や、あらゆる団体に呼びかけ、そのための交流会を開催していくことを確認しました。

来年2月13日に、静岡市の駿府城公園で2000人規模の「戦争法廃止！戦争させない・9条壊すな大集会」を開催することになりました。幹事団体が広範な団体・個人に呼びかけ実行委員会を結成し、第1回実行委員会を1月14日に静岡市内で開くことも決めました。

「戦争法廃止」の意見書

長野で7自治体可決

12月議会

長野県の12月地方議会で、22日までに7自治体が戦争法廃止の意見書を可決しました。南木曾（なぎぞう）町、木島平村では全会一致で、中野市、飯山市、飯綱（いづな）町、宮田村、中川村では賛成多数で可決しました。

飯綱町議会では賛成12、反対1で可決し、公明党議員が反対しました。意見書では「集団的自衛権行使を具体化する安全保障関連2法は憲法9条を根本から破壊する」とし、速やかに廃止することを求めています。